

令和2～5年度 南丹市学校提案型まちづくり活動交付金 交付決定事業一覧



No.	事業名 (学校名)	事業内容	事業費	交付 決定額	年度
1	持続可能な南丹市モデルの構築に関する ワークショップの開催 (佛教大学社会学部)	園部・八木・日吉・美山のそれぞれの地域について学生が事前調査を行い、地域課題に応じたワークショップを開催することで、地域の活性化に貢献する。	208,150	200,000	令和 2年度
2	高校生×南丹 地域PR動画プロジェクト (京都府立大学)	市内の高等学校で学ぶ生徒が地域貢献への達成感を得るために、地方創生の勉強会と動画を使った情報発信の研修と実践を行う。	200,000	200,000	令和 2年度
3	東洋医学の知恵に基づく地域と大学を結ぶ 地域創生プロジェクト (明治国際医療大学)	JR日吉駅に設置しているレンタサイクルを題材に、地域を巡るサイクリングマップを地元の観光協会と共同で作成し、地域の活性化を目指す。	108,150	102,150	令和 2年度
4	安全・安心な草刈を通じた地域と学生の 協働まちづくりプロジェクト (明治国際医療大学)	地域における若者の労働力の維持と、災害へのしなやかな対応を目標に、草刈り作業への参加と応急手当・熱中症対策の勉強会を実施する。	200,000	200,000	令和 3年度
5	(住民×学生)コロナ後の集落福祉を考える ワークショップ (大谷大学)	地域福祉活動の継続発展に必要な根拠資料を提示するため、住民や介護サービス従事者へのヒアリングと、社会福祉協議会と共同のワークショップを実施する。	236,620	200,000	令和 3年度
6	南丹 高校生地域探求部 (京都府立大学)	高校生が南丹市の特徴や地方創生の取組について理解を深め関心を持つために、市職員を講師に招いた勉強会など、大学生と共に学ぶ場を設ける。	200,000	200,000	令和 3年度
7	コロナ後の集落福祉と住民活動を考える ワークショップ (大谷大学)	地域福祉活動の継続発展に必要な根拠資料を提示するため、住民や介護サービス従事者へのヒアリングと、社会福祉協議会と共同のワークショップを実施する。	320,820	200,000	令和 4年度
8	総合的な交流の時間 (京都府立大学)	市内高等学校の総合的な探求の時間をレベルアップさせるために、市内外の学校を招き地域創生をテーマにした交流会を実施する。	200,000	200,000	令和 4年度
9	アートな草刈を通じた地域と学生の 協働のまちづくりプロジェクト (明治国際医療大学)	地域と学校の繋がりとアートで地域を活性化するため、地域の草刈り作業と獣害対策用の柵へのフェンスアートを地域と共同で実施する。	205,000	200,000	令和 4年度
10	持続可能な地域づくりに向けた環境保全型 農業の担い手育成とネットワーク形成事業 (学校法人 龍谷大学)	少子高齢化が加速する世木地域において、環境保全・循環型農業を開発するため、地域の農業関係者と学生が共同で勉強会を行う。	746,432	200,000	令和 4年度
11	(住民×学生) コロナ後の集落福祉と 住民活動を考えるワークショップ (大谷大学)	地域福祉活動の継続発展に必要な根拠資料を提示するため、昨年度に引き続きヒアリングとワークショップに加え、休止している集落サロン活動の再開を試みる。	252,090	200,000	令和 5年度
12	総合的な交流の時間 (京都府立大学)	市内高等学校の総合的な探求の時間をレベルアップさせるために、市内の小・中・高等学校を招いた勉強会を行い、学校同士の縦の繋がりを促進する。	200,000	200,000	令和 5年度
13	地域と学生の"ふるさとレスキュー"を 通じた地域防災まちづくりプロジェクト (明治国際医療大学)	ふるさとレスキューの高齢化と知識不足が問題となる中で、次世代の地域防災を担う子どもや現在のレスキューメンバーを対象に勉強会を実施する。	200,000	200,000	令和 5年度
14	わたしたちの！はつらツアー！！ ～子供の非認知能力の向上×観光×地方創生～ (同志社大学)	自然豊かな美山において、子どもの非認知能力の育成とそれを魅力とした人口流入を目指して、子どもによる地元観光ツアーの企画をサポートする。	200,000	200,000	令和 5年度
15	南丹市紹介冊子の作成 (京都建築大学校)	学生が自分たちの生活圏に興味を持つこと、また若者目線で南丹の魅力をアピールし地域に貢献することを目的に、南丹魅力スポット紹介の冊子を作成する。	247,500	200,000	令和 5年度

※令和2年度は、南丹市まちづくり活動交付金 大学提案枠での交付決定事業です。